

ぎかいのひととき

<新年号>

2024.1.20 No.106

那須塩原市牛乳の日（9月2日）をPRするために牛柄法被を着用しました。

撮影日：2023.9.1



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。議会を代表してご挨拶申し上げます。

初めに、1月1日に石川県能登地方を震源とする地震により、多くの尊い命が失われ、甚大な被害が生じました。亡くなられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された全ての方々にお見舞い申し上げます。皆さまの安全と被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、今年の干支は甲辰（きのえ・たつ）ですが、この年は「春の日差しが大地に降り注ぎ、あまねく成長と変化を誘う年」だといわれています。市議会としまして、これまでに取組実行計画の策定や通年議会などのさまざまな議会改革に取り組んでいるところであり、議会基本条例に掲げた「市民参加の拡充」に向けて、議員一人ひとりの更なる資質向上に努めてまいり所存です。

昨年を振り返りますと、市内の小学生から高校生を対象に主権者教育を目的とした各種事業や、議

会報告会及び意見交換会「なしおふれあいトーク」も引き続き実施してまいりました。議会改革を含むこれらの取り組みを竜頭蛇尾に終わらせることなく、議員一同、一丸となって市民の皆さまの負託に応えるべく、議会運営に取り組んでまいりますので、本市議会へのなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、新年が市民の皆さまにとりまして、幸多き一年となりますよう、心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



議長 山形 紀弘 副議長 眞壁 俊郎

「なしおふれあいトーク」開催

第 21 回目となる議会報告会及び意見交換会「なしおふれあいトーク」を、5 会場で開催しました。今回は常任委員会ごとに設定したテーマについて意見交換を行いました。いただいたご意見は、今後の議会活動に生かしてまいります。

議会報告会 & 意見交換会

テーマ 自治会活動について

日時：11月13日（月）午後1時30分
場所：いきいきふれあいセンター
参加者：30人（男性28人、女性2人）

―――意見の一部を紹介します―――



<自主防災組織について>

- ・避難行動要支援者リストを作っている。
- ・組織は作ったが、現状何もしていない。
- ・大雨が近づいている時などは、自治公民館に災害対策本部を設置し、浸水が懸念される家などに土のうを運んだりしている。

<周辺自治会との連携>

- ・盆踊りや、お祭りで協力している。自治会を越えた協力が不可欠。
- ・自治会としての歴史が違うから周辺自治会との連携はできない。

日時：11月19日（日）午後2時
場所：ハロープラザ
参加者：6人（男性6人）



総務企画常任委員会

<自治会長の選出方法について>

- ・輪番で会長をまわしたことがあったが、自分の番が来ると自治会を抜けてしまう人が出て、輪番制をやめた。
- ・適任だと思われる人ほど、断られる気がする。
- ・書類の提出、会議の数、当て職の多さが会長を受けない理由になっている。

<自治会費について>

- ・会員数が少ないため、小規模自治会の負担が大きくなっている。
- ・会費については、全額払えない環境にある世帯は減額対応している。

日時：11月15日（水）午後2時
場所：西那須野公民館
参加者：16人（男性15人、女性1人）



<自治会未加入者からの費用徴収>

- ・消防費と防犯灯のみ徴収している。
- ・アパートなど賃貸に住んでいる人は自治会費を安くしている。
- ・賃貸マンションからの一部運営に関する補助がある。
- ・費用徴収はしていない。

<地区社協の設置について現状>

- ・自治会として対応しており、あえて設置する必要はない。
- ・自治会役員、民生委員、支え合い推進委員等で対応している。

福祉教育常任委員会

テーマ 放課後児童クラブについて

日時：11月8日（水）午後6時30分
場所：東那須野公民館
参加者：6人（男性2人、女性4人）

―――意見の一部を紹介します―――

<放課後児童クラブを利用して感じる事>

①良かった点

- ・児童クラブ敷地のグラウンドが広い。
- ・児童クラブの先生方がしっかりしている。
- ・学校の校庭なので外遊びに設備が使える。
- ・児童クラブの先生は話しやすいし対応が早い。
- ・子供をきちんと叱ってくれる。
- ・先生方が親切で感謝している。
- ・親子のイベントがあるのが良い。
- ・児童クラブは独自のことができるのが良い(畑で食べ物を作っている)。
- ・子どもの感情的な態度に適切に対応してくれている。



②不満な点

- ・児童クラブでけがが多い。
- ・子どものチェックリストが多すぎる。
- ・DXが進められているが、アナログの部分も必要。

テーマ 観光のブランディング化について

―――意見の一部を紹介します―――

<日本遺産について>

- ・日本遺産になることが目的ではなく、観光資源としてどのように活用していくかが重要。
- ・ONSEN・ガストロノミーウォーキングと絡めて日本遺産を活用してほしい。

<道の駅について>

- ・那須塩原ブランドは、もっと独自性や個性が必要。
- ・道の駅の特徴がなく、スーパーのまねごと(産直)をやっているように見える。例えば、温泉など遊んで一日過ごせるような施設も必要。
- ・明治の森黒磯を今後どのように展開していくかわからないので、情報共有やコンセプトをしっかりと周知するべきだ。
- ・20年後30年後を考えて長期的視点で取り組むことが必要だ。

建設経済常任委員会

日時：11月21日（火）午後1時30分
場所：市役所本庁舎303会議室
参加者：10人（男性9人、女性1人）



<食について>

- ・那須塩原に来たらあれ食べようというものがあると良い。農業と観光業者と観光客が地域を支えるものがブランド化に必要。
- ・地元食材を今後も積極的に使用する。
- ・6次産業化の補助や新商品開発の後押しが欲しい。

市議会川柳 ～お題：委員会の抱負～

建設経済常任委員会

風に乗る
旅人の笑顔
まちを彩る

実はこれ、AIが作った川柳です。議会もAIを活用することで新たな世界が開けるのではないかと感じていきます。



福祉教育常任委員会

想い描く
審議の先の
市民の笑顔

限られた予算を委員会はもちろんのこと、関係者の皆さんと一丸となつて最大の効果を目指して、これからも努めてまいります。その先に待つ市民一人ひとりの笑顔のために。



総務企画常任委員会

市民の和
広く支える
議論の輪

担当する範囲が広い総務企画常任委員会は委員の議論の輪を広げ、市民生活の和を支えます。



庁舎建設検討特別委員会

新庁舎
市のシンボルと
なりにけり

市民の皆さまの利便性や職員の働きやすさが最大限考慮された新庁舎の建設に向けた検討を行ってまいります。



議会運営委員会

深き思い
議を導く
誠かな

市政に対し、議会として正直かつ誠実に取り組みます！



議会活性化特別委員会

本議会
市民のために
本気かい

市民から期待される議会になるよう、日々頑張っております。



広聴広報委員会

市民の声
聴いてつなげる
OPEN議会

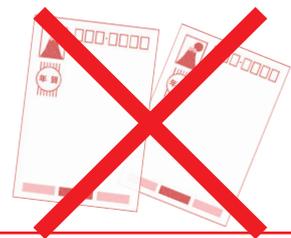
開かれた議会を目指して、議会報告会や意見交換会での声を政策につなげ、定例会議の取り組みなどはわかりやすくお伝えしていきます。



STOP 議員の年賀状等あいさつ状は法律により禁止されています

議員は、公職選挙法の規定により、選挙区内の方に年賀状等のあいさつ状（答礼のための自筆によるものは除く）をお出しすることができません。

ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。



お詫びと訂正

議会だより第105号（11月20日号）12ページ、山本はるひ議員の「市政一般質問」の19行目の記載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

（誤）「市が黒磯、西那須野商工会にお願いして（略）」
（正）「市が那須塩原市商工会、西那須野商工会にお願いして（略）」